

各 位

宝印刷株式会社
執行役員 総合企画部長
小谷 隆司**宝印刷、上場ドットコムが「IPO実務検定試験」を立ち上げ！**

ディスクロージャー・サービス取扱いの大手である宝印刷株式会社（以下宝印刷、本社：東京都豊島区高田三丁目 28 番 8 号、代表取締役社長 堆 誠一郎）と、IPO（Initial Public Offering：株式上場）ポータルサイトを運営する株式会社上場ドットコム（以下上場ドットコム、本社：東京都千代田区九段南三丁目 8 番 10 号 COI 九段南ビル、代表取締役 原田 清吾）は、上場準備を担う人材を育成するため、「IPO 実務検定試験制度」を共同で立ち上げ、本年 8 月より検定試験を開始する。検定試験を通じ、上場準備を担う人材が安定的に供給される社会的インフラを整備することで、ベンチャー企業が、上場準備スタッフの不足による上場の遅れや上場そのものを断念するような事態を回避し、低迷する新興企業向け市場および日本経済活性化への貢献を目指す。

【 IPO 実務検定試験制度とその目的 】

1. このIPO実務検定試験の独立性、公平性を確保するために、宝印刷と上場ドットコムは有限責任中間法人 日本IPO実務検定協会を設立 (<http://www.ipo-kentei.or.jp/index.html>) し、協会の理事長には元日本公認会計士協会会長の川北 博氏を迎え、理事および試験委員は別掲のとおり大学教授、弁護士、公認会計士などの著名人が就任の予定であり、また、顧問には元東京証券取引所社長の鶴島 琢夫氏、前日本公認会計士協会会長の藤沼 亜起氏の就任が予定されている。
2. 上場準備は極めて実務的で、既存の学問体系に収まらない横断的な分野の知識が必要になるが、それを身に付けるためには「上場準備企業」や「監査法人の株式公開支援部」、「証券会社の公開引受部・審査部」などに在籍しながら経験を積んでいくのが一般的であった。このため、上場準備スタッフは構造的・慢性的に不足しがちであり、これにより、上場が遅れたり、断念せざるをえない企業もみられる。宝印刷と上場ドットコムは、このような状況を改善するためには、安定的に一定数以上の上場準備担当者が生まれるような「仕組み」が必要と考え、それには勉学者のモチベーションを保ちながら、スキルアップを図ることが出来る資格制度が有効であると判断した。

【 IPO 実務検定試験とその運営 】

1. IPO 実務検定試験は、金融商品取引法・会社法・労働基準法等の諸法令や証券取引所の規則、内部統制、ディスクロージャー、財務会計、資本政策などのほか、上場後の IR、労務、知財など幅広い分野をカバーし、大学教授、弁護士、公認会計士、証券取引所の上場審査部 OB、などから成る試験委員が作問の「実務を強く意識した問題」を中心に構成され、IPO 実務検定試験に合格するための勉強をすれば、自然に上場準備のスキルが身につくように設計されている。
2. IPO 実務検定試験には、「標準レベル」と「上級レベル」の 2 段階のレベルがあり、標準レベルに合格すると、「上場準備スタッフとして、上場準備室長のサポート的な業務をこなすことができる能力」、上級レベルに合格すると、「CFO や上場準備室長等の責任者として、上場準備に必要な業務の特定ができるほか、それらの業務を社内の適材適所にアサインしたり、監査法人、証券会社、証券代行機関などの上場関係プレイヤーとの折衝ができる能力」があると判断される。

3. 検定試験はCBT (Computer Based Testing) 方式で行われ、全国にある試験センターで受験することができる。協会は、上場準備企業や、証券会社、ベンチャーキャピタルなどの上場関連ビジネスを手掛ける企業などを中心に、受験の呼びかけを開始し、宝印刷、上場ドットコムもその活動を支援する。
4. 受験者に向けた解説書「公式テキスト」は、7月下旬に出版会社 株式会社 中央経済社から出版される運びとなっている (定価 3,800 円)。
5. また、日本 IPO 実務検定協会では、大手人材紹介会社などと提携し、検定合格者の転職支援を行うほか、ベンチャー企業に興味のある学生が受験することも想定し、ベンチャー企業の新卒採用の支援も行っていく。
6. 公認会計士試験や税理士試験の資格学校としての実績を持つ TAC 株式会社 (本社：東京都千代田区三崎町三丁目 2 番 18 号、代表取締役社長 斎藤 博明) は今秋にも「IPO 実務検定試験対策講座 (仮称)」を立ち上げ、本「IPO 実務検定試験」を教育面からサポートする。

以上

【ご参考】

顧問、理事長・理事および試験委員長・試験委員一覧 (敬称略、五十音順)

顧問	鶴島 琢夫 (元株東京証券取引所社長)
	藤沼 亜起 (前日本公認会計士協会会長)
理事長	川北 博 (日本内部統制研究学会会長)
理事	明石 芳彦 (大阪市大大学院教授、経済学博士)
	小倉 親子 (公認会計士、株エムアンドシー代表取締役)
	津田 晃 (日本ベンチャーキャピタル株社長)
	鳥飼 重和 (鳥飼総合法律事務所代表)
	八田 進二 (青山学院大学大学院教授)
	古庄 修 (日本大学経済学部教授)
	森田 弘昭 (IPO 総合研究所株会長)
	原田 清吾 (株上場ドットコム社長)
	谷合 孝昭 (宝印刷株取締役常務執行役員)
試験委員長	古庄 修 (日本大学経済学部教授)
試験委員	秋山 敦 (弁理士)
	朝日 義明 (ジーピーシー株社長)
	加久田 乾一 (公認会計士、IPO 総合研究所株社長)
	森田 弘昭 (IPO 総合研究所株会長)
	六川 浩明 (弁護士、首都大学東京講師、産業技術大学院大学講師)
	仲籾 和弘 (大江戸コンサルタント株社長)
	近藤 一仁 (宝印刷株常務執行役員)

【 会社概要 】

< 宝印刷株式会社 >

本社所在地：〒171-0033 東京都豊島区高田三丁目 28 番 8 号
業務内容：金融商品取引法、会社法ならびに IR 関連印刷物等の制作および販売等
創 業：昭和 27 年 6 月
資 本 金：2,049 百万円（平成 20 年 5 月 31 日現在）
年 商：12,188 百万円（平成 20 年 5 月 31 日現在）
公開市場：東京証券取引所市場第一部

< 株式会社上場ドットコム >

本社所在地：〒102-0074 東京都千代田区九段南三丁目 8 番 10 号 COI 九段南ビル
業務内容：IPOポータルサイトの運営
創 業：平成 18 年 3 月

< T A C 株式会社 >

本社所在地：〒171-0033 東京都千代田区三崎町三丁目 2 番 18 号
業務内容：個人教育事業、法人研修事業、出版その他事業等
創 業：昭和 55 年 12 月
資 本 金：940 百万円（平成 20 年 5 月 31 日現在）
年 商：20,741 百万円（平成 20 年 3 月 31 日現在）
公開市場：東京証券取引所市場第一部

【 本プレスリリースに関するお問い合わせ先 】

< 宝印刷株式会社 > 総合企画部 執行役員・総合企画部長 小谷 隆司
TEL：03-3971-3742
E-MAIL：kotani@takara-print.co.jp

< 株式会社上場ドットコム > 代表取締役 原田 清吾
TEL：03-3238-2077
E-MAIL：harada@jyoujyou.com

【 本 IPO 実務検定試験に関するお問い合わせ先 】

< 宝印刷株式会社 > 公開開発部 執行役員・公開開発営業戦略担当 吉原 直輔
TEL：03-3971-3283
E-MAIL：n_yoshihara@takara-print.co.jp

< 株式会社上場ドットコム > 代表取締役 原田 清吾
TEL：03-3238-2077
E-MAIL：harada@jyoujyou.com